

7 藩政／財方／京都出張往還宿費・銃隊賄い代受取

の助他1名→松代御預所御役所 水内郡牟礼宿問屋兼名主政右衛門他三名願書 [慶応四辰年三月御総督府様之節御本領御賄料取調書上帳](賄代取調のため支給願につき) 水内郡牟礼宿問屋兼名主政右衛門・同六左衛門・年寄又市他1名→松代御預所御役所 用度司添伺貼紙[北陸道総督府・兵部卿宮様凱陣通行之節賄代之儀伺] 用度司→ - の61-1～5までを添付書類として用度司が最終的に伺を出す	明治2年巳10月 6月24日	横長半・1冊 貼紙・1通	の61-5 の61-6
--	---	---	--

7 藩政／財方／京都出張往還宿費・銃隊賄い代受取

勘定所

(京都出張往還入費関係書類綴 明治2年正月～5月)		37点	の1
荒井喜市金銭支払証文(京都出張往還入費9件受取の上支払につき) 賃銭払御飛脚才領組(荒井)喜市／(奥印)津田孫五郎／(奥印)竹内藤右衛門・中沢弥一→池田富之進殿・長谷川直太郎殿・高久専之助殿他3名	明治2年巳5月	横切継紙・1通	の1-1
[松代宿々駄賃帳] (津田源五郎内御飛脚宰領組荒井)喜市→ -	(明治2年)巳正月26日 出立	横長半・1冊	の1-2
荒井喜市申上書(福島宿等早追人足雇賃切手8枚分勘定につき) 御飛脚才領組(荒井)喜市→ -	(明治2年)	縦紙・1通	の1-3
福島宿問屋役人金銭受取証文(人足不足のため人足雇賃賃銭10人5貫余につき) 福島宿問屋役人→ -	(明治2年)巳正月26日	切紙・1通	の1-4
上松宿問屋役人金銭受取証文[覚](人足不足のため人足雇賃賃銭10人5貫余につき) 上松宿問屋役人→松代様御内荒井喜市殿	(明治2年)巳正月26日	切紙・1通	の1-5
須原宿役人金銭受取証文[覚](人足不足のため人足雇賃賃銭10人3貫余につき) 須原宿役人→松代様御内あら井喜市殿	(明治2年)巳正月26日	切紙・1通	の1-6
中山道野尻宿役人金銭受取証文[覚](人足不足のため人足雇賃賃銭10人4貫余につき) 当宿役人(中山道野尻御伝馬所)→松代様御内荒井喜一殿	(明治2年)正月26日	切紙・1通	の1-7
三留野宿役人金銭受取証文[覚](人足不足のため人足雇賃賃銭10人3貫余につき) 三留野宿役人(中山道三留野御伝馬所)→松代様御内荒井喜市殿	(明治2年)巳正月26日	切紙・1通	の1-8
妻籠宿役人金銭受取証文[覚](人足不足のため人足雇賃賃銭10人4貫余につき) 当(妻籠)宿	(明治2年)正月26日	切紙・1通	の1-9

役人→松代津田源五郎様御才領荒井喜市殿			
鵜沼宿問屋桜井吉之助金銭受取証文[覚](人足不足のため人足雇倍賃銭10人6貫余につき) 鵜沼宿問屋桜井吉之助→津田源五郎様御才領荒井喜市殿	(明治2年)正月28日	縦紙・1通	の1-10
武佐宿役人金銭受取証文[覚](人足不足のため人足雇倍賃銭10人5貫余につき) 武佐宿御伝馬所→-	(明治2年)正月29日	縦紙・1通	の1-11
[行節早追駕籠道中御勘定帳] 御飛脚宰領組(荒井)喜市→-	(明治2年)	横長半・1冊	の1-12
[行節道中仕切御賄御勘定帳] 御飛脚才領組(荒井)喜市→-	(明治2年)	横長半・1冊	の1-13
加納宿やまや宇兵衛受取証文[覚](蠟燭代3貫文受取につき) 加納宿やまや宇兵衛→-	(明治2年)巳正月28日	切紙・1通	の1-14
[松代宿々駄賃帳] 津田源五郎才領荒井喜市→- 縦紙等挟み綴じあり	(明治2年)2月18日	横長半・1冊	の1-15
本山宿役人金銭受取証文[覚](崖崩れにて往来崩のため本山宿より人馬雇の賃銭5貫600文につき) 本山宿役人→松代御家中津田源五郎様御才領荒井喜市様	(明治2年)巳2月4日	縦紙・1通	の1-16
[覚](人馬賃銭勘定書) 御飛脚宰領(荒井)喜市→- 貼紙あり	(明治2年)	横長半・1通	の1-17
御飛脚才領組喜市申上書(京 outgoing 出張帰路仕切賄代勘定につき) 御飛脚才領組(荒井)喜市→-		縦紙・1通	の1-18
草津宿万や庄蔵証文[覚](昼仕度代2貫200文につき) 草津宿万や庄蔵→上	(明治2年)巳2月18日	縦紙・1通	の1-19
本山宿脇本陣宇野忠左衛門金銭受取証文[覚](旅籠料4貫600文につき) 本山宿脇本陣宇野忠左衛門→上	(明治2年)巳2月18日	縦紙・1通	の1-20
鳥居本宿丁子徳左衛門金銭受取証文[覚](昼仕度代2貫332文につき) 鳥居本宿丁子徳左衛門→上	(明治2年)巳2月19日	縦紙・1通	の1-21
番場宿米屋善蔵金銭受取証文[覚](下陣料4貫目につき) 番場宿米屋善→上	(明治2年)巳2月19日	縦切紙・1通	の1-22
赤坂才領松葉屋兼助金銭受取証文[覚](昼賄料2貫248文につき) 赤坂才領松葉屋→上	(明治2年)巳2月20日	縦紙・1通	の1-23
加納宿脇本陣松波清右衛門金銭受取証文[覚](宿料4貫800文につき) 加納宿脇本陣松波清右衛門→上	(明治2年)巳2月20日	縦紙・1通	の1-24
大田宿大坂屋幸兵衛金銭受取証文[覚](昼代2貫200文につき) 大田宿大坂屋幸兵衛→上	(明治2年)巳2月21日	縦切紙・1通	の1-25
御嶽宿脇本陣茶屋金三郎金銭受取証文[覚](旅籠料4貫248文につき) 御嶽宿脇本陣茶屋金三郎→上	(明治2年)巳2月21日	縦紙・1通	の1-26

7 藩政／財方／京都出張往還宿費・銃隊賄い代受取

大井宿和泉や利吉金銭受取証文[覚](炭支度代2貫200文につき) 大井宿和泉や利吉→上	(明治2年)巳2月22日	縦紙・1通	の1-27
馬籠宿大和や作兵衛金銭受取証文[覚](旅籠料4貫700文につき) 馬籠宿大和屋作兵衛→松代様御役人中様	(明治2年)巳2月22日	縦紙・1通	の1-28
野尻宿三河波や善左衛門金銭受取証文[覚](昼支度代2貫264文につき) 野尻宿三河波や善左衛門→上	(明治2年)巳2月3日	縦切紙・1通	の1-29
上松宿小松庄兵衛金銭受取証文[覚](旅籠料4貫900文につき) 上松宿小松庄兵衛→上	(明治2年)巳2月23日	縦切紙・1通	の1-30
藪原宿伊勢や又右衛門金銭受取証文(上下昼支度2貫372文につき) 藪原宿伊勢や又右衛門→上	(明治2年)巳2月24日	切紙・1通	の1-31
熱川宿本陣千村右衛門司金銭受取証文(宿料4貫500文につき) 熱川宿本陣千村右衛門司→上	(明治2年)巳2月24日	縦紙・1通	の1-32
洗之宿同心脇御本陣志村勘之丞金銭受取証文[覚](旅籠料2貫300文につき) 洗之宿同心脇御本陣志村勘之丞→上	(明治2年)巳2月25日	縦紙・1通	の1-33
岡田宿本陣七左衛門金銭受取証文[覚](旅籠料4貫600文につき) 岡田宿本陣七左衛門→上	(明治2年)巳2月25日	縦切紙・1通	の1-34
青柳宿本陣青柳八郎左衛門金銭受取証文[覚](昼支度代2貫248文につき) 青柳宿本陣青柳八郎左衛門→上	(明治2年)巳2月26日	縦切紙・1通	の1-35
桑原宿柳沢忠右衛門金銭受取証文[覚](旅籠料4貫496文につき) 桑原宿柳沢忠右衛門→津田源五郎様御才領荒井喜市様	(明治2年)巳2月26日	切紙・1通	の1-36
[帰之節昼中御茶代御勘定帳] 御飛脚才領組喜市→-	(明治2年)	横長半・1通	の1-37
(兵隊賄代関係書類綴 明治2年8月～10月)		4点	の77
小銃隊小頭永原新之助賄代不足分受取証文[覚](式番銃組暇のため帰国道中賄代不足分受取につき) 小銃隊小頭永原新之助/(奥印)寺内多宮/(奥印)月岡善平/(奥印)綿貫泰蔵→池田富之進殿・堤常之丞殿・長谷川直太郎殿他4名 虫損あり	明治2年巳10月	縦継紙・1通	の77-1
矢代宿御本陣柳崎繁之介宿代金銭受取証文[覚](式番銃組隊41名分宿料につき) 矢代宿御本陣柳崎繁之介代人茂兵衛→上	(明治2年)巳8月20日	切紙・1通	の77-2
鼠宿村伊重郎賄料金銭受取証文[覚](式番銃組隊41名分賄料につき) 鼠宿村(問屋)伊重郎→上	(明治2年)巳8月20日	切紙・1通	の77-3
小諸宿御出入御定宿葛屋孫左衛門金銭受取証文[覚](式番銃組隊41名分旅籠代につき) 小諸宿御出入御定宿葛屋孫左衛門→上	(明治2年)巳8月19日	切紙・1通	の77-4

8 松代庁／庁政／通達・高帳調査・藩印交付・中野出張など 政事局

(上ヶ知等社寺関係太政官布達留)	(明治4年5月～7月)	豎半・1冊	の51
(旧松代藩3万石賞典禄使途書上帳)	(明治5年)壬申2月	豎半・1冊	の52
監手申上書(浪人数名大手木戸番所へ無心言掛り 一件風説報告につき) 監手→-	午7月	横切継紙・1通	の53
(林民部権大丞一行出張につき御取扱次第書綴)		2点	の54
(林民部権大丞一行出張につき御取扱次第書下 書) 朱・貼紙で加除訂正	(明治4年)	豎半・1通	の54-1
(林民部権大丞一行出張につき御取扱次第書清 書) の54-1の清書	(明治4年)	豎半・1通	の54-2
郡政副主事申上書(端裏書)[中之条権少属罷越面 会仕候儀申上](知事様より見舞として御菓子 頂戴の礼のため出頭等につき) 郡政副主事→ 端裏書「郡政記録」の上に「郡政副主事」貼紙付、貼紙付	5月20日	横切継紙・1通	の55
(辻固指図書一括) 卷込一括		2点	の56
兵部省指図書(集議員へ行幸のため辻固めにつ き) 兵部省→- 汚損あり	9月	横切紙・1通	の56-1
某用状(集議員へ行幸並びに米国公使参朝のた め辻固指示につき) の56-1に挟込		豎切紙・1通	の56-2
新潟県刑法方用状(新潟県見廻方鑑札改正のため 送付につき) 新潟県刑法方→松代藩隊長御中	5月22日	横切紙・1通	の48
大蔵省出納司受取印書[証](金札返納受取につ き) 大蔵省出納司→- 包紙結付[金札御返納請取印 書]	(明治3年)午正月25日	豎紙・1通	の49
(郡村高取調一件関係書類一括 明治2年6月～3 年12月) 封筒入	明治3年	11点	の72
[藩之支配村々高帳](封筒) 望月帰一郎→鎌原溶 水様	(明治3年)12月16日達	封筒・1点	の72-1
(郡村高取調関係書類一括 明治2年12月)		5点	の72-2
大熊薫用状(現米総高再調書完成・評議決定の ため承知願につき) (大熊)薫→(真田)桜山様	(明治2年)6月28日	横切継紙・1通	の72-2-1
(郡村高取調指示の旨報知関係書類一括) 封筒 入		4点	の72-2-2
[御布告雛形取扱之義返報](封筒) 望月帰一郎 →大熊薫様	12月26日達	封筒・1点	の72-2-2-1
長谷川平次郎申上書(端裏書)[御布告写申上] (藩の村高明細調書雛形配布の旨太政官布告 通知廻状到来につき) 長谷川平次郎→-	(明治2年)12月12日	横切継紙・1通	の72-2-2-2

8 松代庁／庁政／通達・高帳調査・藩印交付・中野出張など

望月帰一郎用状(郡村高調公用人別紙の通り報知につき) (御当用)望月帰一郎→御用番様	(明治2年)12月18日	横切継紙・1通	の72-2-3
長谷川平次郎申上書(端裏書)[御布告書写上](藩の村高明細調書雛形の通り取調べの旨民部省布告通知の廻状到来につき) 長谷川平次郎→ -	(明治2年)12月6日	横切継紙・1通	の72-2-2-4
公用人申上書(端裏書)[郡村御高帳直之儀申上](社寺領不分明のため再調整の旨指令依頼につき) 公用人→ -	(明治2年)12月17日	横切紙・1通	の72-2-3
某指図書(布告の通り高取調につき)		切紙・1通	の72-2-4
望月帰一郎用状(布告の通り高取調べ取計い願につき) 望月帰一郎→鎌原溶水様 端裏書「溶水様」	(明治2年)12月13日	横切継紙・1通	の72-2-5
松代藩知事申上書(郡村御高帳大・中・小分別の上有体取調べ提出につき) 松代藩知事→弁官御中 「松代藩」罫紙、端貼紙「別帳へ御添書奉書半切ニ差出候写」	(明治3年)庚午6月	豎半・1冊	の72-2-6
玉川一学申上書(端裏書)[現米総高再取調書被差出候義申上](提出までの次第書) 玉川一学→ -	(明治3年)6月28日	横切継紙・1通	の72-2-7
(御藩印支給一件書類綴 明治3年2月～3月)		14点	の73
長岡茂市申上書(端裏書)[藩印御渡之義申上](藩印の支給の仕方・取扱い方等につき)	(明治3年)2月19日	横切継紙・1通	の73-1
公用人申上書(端裏書)[小事件用御藩印三箇添申上](並びに御政庁御分他4個出来につき) 公用人→ -	(明治3年)3月15日	横切継紙・1通	の73-2
某申上書[申上](京都布令書写等10通送付につき)	(明治3年)2月	切紙・1通	の73-3
某申上書(端裏書)[京都ニテ御藩印箱相渡り候義申上](京都留守官よりの藩印長岡茂市送付につき)	(明治3年)2月29日	切紙・1通	の73-4
長岡茂市申上書(端裏書)[一 於京都御布告之義付申上](邸内荒れざるように尽力等につき) 長岡茂市→ -	(明治3年)2月	横切紙・1通	の73-5
公用人申上書(端裏書)[京師御布令之義申上](邸手入・界紙送付の件につき) 公用人→ -	(明治3年)2月	横切紙・1通	の73-6
某用状(小諸藩出頭遅引の件の対応につき)	(明治3年)2月	横切紙・1通	の73-7
[御藩印御渡之義申上](次第書) 長岡茂市→ -	(明治3年)2月19日	豎半・1冊	の73-8
(藩印交付御用留)	(明治3年2月～2月10日)	豎半・1冊	の73-9
(藩印交付御用留)	(明治3年2月～3月)	豎半・1冊	の73-10
(藩印交付御用留)	(明治3年2月)	豎半・1冊	の73-11
(藩印交付記)	(明治3年2月19日)	豎半・1冊	の73-12

(藩印交付記)	(明治3年2月19日)	豎半・1冊	の73-13
(印鑑彫刻仕様についての太政官通達につき6藩公用人廻状留) (山口藩公用人)→(福岡御藩・広島御藩・岡山御藩他4藩) 「松代藩」罫紙	(明治3年)2月14日	豎半・1冊	の73-14
職事掛書記方内密伺書(端裏書)[給使之儀ニ付御内密奉伺候](老巧の者1人残留並びに大澤喜作士族昇格願につき) 職事掛書記方→	11月	横切継紙・1通	の74
(包紙) 堀恭之進内駒沢勘左衛門→真田信濃守様御用人中様 の35-2入		包紙・1点	の35-1
堀恭之進内駒沢勘左衛門書状(出雲崎庁より到来の印鑑50枚の内42枚順達願につき) 堀恭之進内駒沢勘左衛門→真田信濃守様御用人中様 虫損甚大	9月6日	横切継紙・1通	の35-2
(包紙) 堀恭之進内駒沢勘左衛門→真田信濃守様御用人中様 の36-2入		包紙・1点	の36-1
堀恭之進内駒沢勘左衛門書状(出雲崎庁より到来の印鑑順達不調法等につき) 堀恭之進内駒沢勘左衛門→真田信濃守様御用人中様 の35と関連	9月7日	横切継紙・1通	の36-2
[口上覚](包紙並びに門番申立考慮願の旨庁掌貼添) 西庁御門番→	9月11日	包紙・1点	の39-1
西庁御門番申上書[口上覚](池村良太郎御門通行違反等につき) 西庁御門番→庁掌方御役所	(明治4年)辛未9月11日	横切継紙・1通	の39-2
堀切海沼利兵衛願書[乍恐以書付奉願上候](城内熊笹竹冥加金上納と引替に拝領願につき) 堀切海沼利兵衛→計監御役所・樹芸御掛り御役所	明治4年未5月	豎紙・1通	の34
(吉井民部大丞中野県出張逗留一件関係書類綴)	(明治3年)	5点	の62
[今般民部大丞吉井徳春中野県へ被相越候付当町逗留中御取扱之次第 付兵部省通行之節挨拶振](伊勢町)	(明治3年)	豎半・1冊	の62-1
[今般民部大丞吉井徳春中野県へ被相越候付当町逗留中御取扱之次第 付兵部省通行之節挨拶振](伊勢町)	(明治3年)	豎半・1冊	の62-2
[今般民部大丞吉井徳春中野県へ被相越候付当町逗留中御取扱之次第](伊勢町)	(明治3年)	豎半・1冊	の62-3
(中野県へ出張の役員・兵隊用民部省先触写等交通関係通達留)	(明治3年12月26日)	豎半・1冊	の62-4
民部省先触写[記](中野県出張のため賃人足・旅宿賄人足用意につき) 民部省→中山道板橋宿より信州中野県迄右宿々役人	(明治3年12月26日)	豎半・1冊	の62-5

9 松代庁／財方／財政運用方上申・用状・諸勘定

計政局

玉川一学申上書(端裏書)[軍資金上納御猶予願差出候儀ニ付申上](許可につき) 玉川一学→ - (廃藩前後会計方書類綴 明治4年～8年) [廃藩前後会計方書類](切紙)	12月12日	横切紙・1通 72点 切紙・1通	の65 の28 の28-1
小野善四郎他一名用状(端裏書)[東京会計方四月九日付十六日送](蘭五へ差入金等につき) (小野)善四郎→(佐藤)美与喜様・(富永)新平様	4月9日	横切継紙・1通	の28-2
小野忠政書状(招魂社設立入費伺につき) (小野)忠政→富永(新平)様	3月24日	横切継紙・1通	の28-3
御手形引換掛内々伺書(端裏書)[御内々御手元之儀伺](製造手形引替の際出勤社へ手当支給願につき) 御手形引換掛→ -	正月	横切継紙・1通	の28-4
竹田新七伺書(端裏書)[飯島勝休・原田亀男エ御下金之儀再応申上](洋書購入費等支給願につき) 竹田新七→ -	(明治8年)乙亥12月	横切継紙・1通	の28-5
矢野唯見用状(藩札正贖改方につき) (矢野)唯見→(富永)新平様	7月4日	横切継紙・1通	の28-6
覚一郎他一名申上書(松代藩陸軍入費等調査猶予願等につき) 廃通称覚一郎覚一・廃通称善四郎忠政(小野忠政)→(佐藤)美与喜様・(富永)新平様	5月28日	横切継紙・1通	の28-7
某申上書(神林村野口吉十郎へ御林払下代金帳取調につき)	6月10日	横切継紙・1通	の28-8
某用状(端裏書)[会計](負債等旧会計取調につき)		横切継紙・1通	の28-9
三井行昌伺書(賞典高10石の残金頂戴願につき) 三井行昌→ -	(明治5年)壬申11月	横切継紙・1通	の28-10
善四郎内々申上書(端裏書)[御藩地産物方調之儀ニ付御内々申上](出京のため事務引継不行届のため会計方取調猶予願につき) (小野)善四郎→ -	7月	横切継紙・1通	の28-11
野中喜左衛門申上書(端裏書)[此日未進取調相違候事 三月九日駒村書状同日常右衛門持参](戊辰戦争の賄代等の件で村々より苦情等につき) 野中喜左衛門→富永新平様	3月9日	横切継紙・1通	の28-12
某願書雛形(賞典米松代県庁へ引渡願につき) - →長野県御庁御中 端裏貼紙「富永氏ト可伏分」	(明治5年)壬申3月	横切継紙・1通	の28-13
某申上書(端裏書)[申上](大東一件書類清書につき)	8月18日	横切継紙・1通	の28-14

酒井市治内々申上書(端裏書)[関田雅明歎願之儀ニ付御内々申上](大坂旧藩邸支払残金調達分下ケ渡願につき) 酒井市治→ -	5月	横切継紙・1通	の28-15
新平用状(将丸山の儀横田君へ取計願につき)(小野)新平→御両君(酒井市治・堀田)様	正月6日	横切紙・1通	の28-16
覚一他一名伺書(陸軍入費調至急送付などにつき) 覚一・(小野)忠政→(佐藤)美与喜様・(富永)新平様	6月19日	横切継紙・1通	の28-17
某申上書(租税納入仕法につき)		横切継紙・1通	の28-18
覚一郎他一名願書(賞典禄支給願につき) 覚一郎・(小野)善四郎→(佐藤)美与喜様・(富永)新平様	5月20日	横切継紙・1通	の28-19
忠政願書(負債の内藩中等のため借入金真田幸民引受につき) (小野)忠政→(佐藤)美与喜様・(富永)新平様	6月19日	横切継紙・1通	の28-20
某用状(端裏書)[竹村新兵衛等御扶持の事](扶持支給仕法案につき)		横切継紙・1通	の28-21
某内々願書(端裏書)[申上](大岡宮原組内献金の御賞の件達につき) (酒井)市治→ -		横切継紙・1通	の28-22
某申上書[河内国御厨村大東象五郎より旧松代藩え借入金之義ニ付申上](旧藩債調帳金高相違の分取調の件につき) 朱書あり		横切継紙・1通	の28-23
某用状(出張旅費日当手当並びに官員手当入料等心得につき)		横切継紙・1通	の28-24
酒井市治内々申上書(端裏書)[大坂御内用御入料御下ケ金之儀申上](残金支給願につき) 酒井市治→ -	3月	横切継紙・1通	の28-25
酒井市治内々申上書(端裏書)[荒神町嶋田喜太郎献金之儀ニ付御内々申上](御賞下賜願につき) 酒井市治→ -	7月	横切継紙・1通	の28-26
計監申上書(端裏書)[大里忠一郎新潟表へ出張之義御尋申上](国産品の目論見等につき) 計監→ -	3月	横切継紙・1通	の28-27
商法掌伺書并計監添伺貼紙(端裏書)[新潟商法会所召抱友七献金之儀付伺](官札3両献上了承願につき) 商法掌→ -	(明治4年)未2月	横切紙・1通	の28-28
会計方伺書(端裏書)[大里忠一郎新潟行之儀ニ付伺](御様子柄いかがわしきにつき) 会計方→ -	(明治4年)3月3日	切紙・1通	の28-29
大里忠一郎願書(引換代幣の件等閑のまま出張の事赦免願につき) 大里忠一郎→ -	(明治4年)辛未7月	横切継紙・1通	の28-30
大里忠一郎他一名内々申上書(廻米の件余人へ任命願につき) 大里忠一郎・(竹鼻)兵馬→ -	(明治4年)3月	横切継紙・1通	の28-31
富岡良右衛門他二名内々申上書(融通米買上等	(明治4年)3月3日	横切継紙・1通	の28-32

9 松代庁／財方／財政運用方上申・用状・諸勘定

のため大里忠一郎新潟出張願につき) 富岡 良右衛門・竹鼻兵馬・大里忠一郎→ -	(明治4年)11月3日	切紙・1通	の28-33
庶務方出頭命令状(4日に出頭につき) 大川前 通五ノ町喜一郎外屋敷庶務方→竹花兵馬殿	(明治4年)6月4日	切紙・1通	の28-34
大里忠一郎用状(端裏書)[御内々申上書](囲米 の件の書類柏崎にて拝見・見合せにつき) (大里)忠一郎→ -	明治2年巳11月	横切紙・1通	の28-35
松代藩竹花兵馬願書写并貼紙[口上覚](新潟開 港のため松代商会所設置願につき並びに11 月朔日新潟役所へ提出の旨) 松代藩竹花兵馬 印→新潟御役所	(明治2年)巳11月	横切紙・1通	の28-36
新潟御役所許可書(松代商会所設置許可につ き) (新潟御役所)→ -	9月	横切紙・1通	の28-37
出納懸報告書(盛徳寺本堂入料につき) 出納懸 → -		横切紙・1通	の28-38
(営膳・武庫等金員勘定書)	(明治4年)12月晦日	横切紙・1通	の28-39
(明治4年12月晦日御蔵有込内訳)		横切紙・1通	の28-40
(明治3～明治5年割合書)	明治6年4月	横切紙・1通	の28-41
小山田久米金子預り証文[証](金1千905両余に つき) 小山田久米→富永新平殿・佐藤則通殿	(明治4年)未3月4日	横切紙・1通	の28-42
小山藤左衛門預り証文[覚](官札15両につき) 小山藤左衛門→富永新平殿		横切紙・1通	の28-43
(拝借金員書上)		横切紙・1通	の28-44
(2千255両拝借金等勘定書)		横切紙・1通	の28-45
関田雅明用状(卯年5月24日才覚金500両差出に つき) 関田雅明→ - 後欠		横切紙・1通	の28-46
(1千200両拝借金等勘定書)	11月29日	横切紙・1通	の28-47
郷原請書(端裏書)[御請](内借金一件取調の報 告怠慢の赦免願につき) 郷原(力作)→ -		横切紙・1通	の28-48
関田雅明書状(端裏書)[関田氏より近藤氏え来 状 才覚金之事](才覚金駒村氏にて御請願 等につき) (関田雅明)→(駒村佐十郎) 虫損あ り	3月	横切紙・1通	の28-49
矢野唯見申上書(端裏書)[長崎屋新三郎え御下 金之義ニ付申上](問合願につき) 矢野唯見→ -	4月22日	横切紙・1通	の28-50
監督申上書(端裏書)[田中新十郎え御下ケ金之 儀ニ付申上](旧上田藩士来訪の節の酒穀代 につき) 監督→ -	4月22日	横切紙・1通	の28-51
監督申上(端裏書)[長崎屋新三郎御下ケ金歎願 之儀付申上](諸藩県等公務にて来訪の際の 酒賄費につき) 監督→ -			

矢野唯見伺書(端裏書)[元上田藩桜井純蔵等相越候節御入料伺](料理代金等につき) 矢野唯見→ -	3月	横切紙・1通	の28-52
某報告書(士卒月割玄米等当11月より来年10月迄入用積につき)	(明治4年)	横切継紙・1通	の28-53
某金銭勘定書(会計至急の口・初代入込・米不足分等勘定書)		横切継紙・1通	の28-54
民事掛伺書(端裏書)[当未御収納品納之義伺](立相場と町相場の相違・改革による困窮のため収納高減少の件了解願につき) 民事掛→ -	10月12日	横切継紙・1通	の28-55
某用状并下ヶ札(山里村々田方本口納の内品柄積書上並びに三輪村他2ヶ村分長野県へ引渡分粉書上)		切紙・1通	の28-56
民事懸申上書(端裏書)[当未品納之義ニ付申上](当11月より申10月の入料積会計方不都合至極のため繰合せ願につき) 民事懸→ -	10月14日	横切継紙・1通	の28-57
某用状(上納金・減略入用積評議等につき)	10月9日	横切継紙・1通	の28-58
会計懸申上書(端裏書)[当未品納之儀ニ付申上](当未年品柄不足分繰合せ方再調査願につき) 会計懸→ -	10月	横切継紙・1通	の28-59
某書状(諸事面談依頼につき)	10月23日	横切紙・1通	の28-60
用度方伺書(端裏書)[御下ヶ金之儀伺](新町村御徳居より購入の御用紙代支払願につき) 用度方→ -	9月13日	横切継紙・1通	の28-61
会計懸申上書并長谷川他一名朱印(端裏書)[用度方申立候義ニ付申上](70円支出につき) 会計懸→ -	6月16日	横切紙・1通	の28-62
新町村金兵衛願書[乍恐以書付奉願上候](夫食等支障のため御用紙漉立代金支払願につき) 新町村金兵衛→用度方御役所 の28-61の別紙	明治4年末9月	縦継紙・1通	の28-63
新町村金兵衛御用紙代金受取証文[差上申一札之事](御用紙買上代受取につき) 新町村金兵衛→用度方御役所	明治4年末9月	縦紙・1通	の28-64
(三輪村男公債証書持参一件書類綴)		2点	の28-65
矢野唯見伺書(公債証書持参の三輪村男へ公債無効の件説明の仕方教示願につき) (矢野唯見→(長谷川)昭道様 茶色罫紙	12月10日	縦紙・1通	の28-65-1
(三輪村男持参の文政5年付調達金返済約定証文等写) 茶色罫紙		縦紙・1通	の28-65-2
内川小六願書(真田幸民宛借用金の返済猶予願につき) 内川小六→ -		縦継紙・1通	の28-66
関田雅明書状(京坂御用金処理方等につき)	(明治9年)1月11日認	横切継紙・1通	の28-67

10 松代庁／財方／出納伺・指示

(関田)雅明→(酒井)市治様 端裏書「九年一月廿二日達 関田氏」			
関田雅明書状并酒井市治付札(京坂御用金処理方等につき) (関田)雅明→(酒井)市治様 端裏書「九年二月廿四日達 関田氏」、紙背に付札あり	(明治9年)3月16日認出	横切継紙・1通	の28-68
関田雅明書状(小根山酒井仲雄貸金一件出訴停止 依頼につき)(関田)雅明→司馬町賢兄上(酒井市治) 端裏書「三月十一日達 関田氏」	(明治9年)2月21日	横切継紙・1通	の28-69
(明治5年大坂支払残金調書綴 明治5年6月～11月)		2点	の28-70
[明治五壬申年六月大坂御払残調帳面写](朱書)	明治5年壬申6月上ケ写	豎半・1冊	の28-70-1
[明治五壬申年十一月雅明へ御渡シノ書面写](朱書、大坂支払残調)		豎紙・1通	の28-70-2

10 松代庁／財方／出納伺・指示 計政局

(拝借金等計政副主事・出納懸関係書類綴) すべて明治3年のものか		107点	の2
計政副主事申渡状(水原表鉄砲買上代1千530両 賞典名目より支払を司金へ通達の旨につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-1
計政副主事申渡状(小根山村神主京都為替金の件につき) 計政副主事→ - 虫損あり		横切継紙・1通	の2-2
某伺書(小根山村神主京都為替金の件につき) 虫損大		横切紙・1通	の2-3
出納掛申上書(端裏書)[小祢(根)村坂井仲雄京都為替金願之義ニ付申上](官札払底等のため坂井の官札と手形など交換願の件了解願につき) 出納掛→ -	4月10日	横切継紙・1通	の2-4
出納掛伺書并計算副主事添伺貼紙・卷上付札(端裏書)[御買上米代金御中借之儀ニ付伺](大塚村卯八郎へ300俵分700両中借願につき並びに了解の旨) 出納掛→ -	5月15日	横切継紙・1通	の2-5
出納掛申上書并計算副主事添伺貼紙(端裏書)[牟礼宿関門御入料御下ケ金之儀申上](牟礼宿役人歎願につき) 出納掛→ -	5月	横切紙・1通	の2-6
計政副主事伺書(端裏書)[古金引当ニ而御借入金御返済儀伺](官札にて返済させたきにつき) 計政副主事→ -	5月17日	横切継紙・1通	の2-7
某用状(大和藤四郎へ送金済の件了解の旨岡野敬一郎へ申渡などにつき)		切紙・1通	の2-8

岡野敬一郎申上書(端裏書)[大和藤七郎へ御返 済之儀ニ付申上](増御用達の件約定のため 500両返済の件出納掛申し出の通りにつき) 岡野敬一郎→ -	4月10日	横切継紙・1通	の2-9
出納掛申上書(端裏書)[小俣村大和藤七郎御用 達金御返済之儀申上](増御用達の件約定の ため500両返済につき) 出納掛→ -	4月	横切継紙・1通	の2-10
出納掛内応伺書并計政副主事添伺貼紙(端裏 書)[御内応伺](善光寺町商人等太政官札1千 両御用達の件了承願につき) 出納掛→ -	5月	横切継紙・1通	の2-11
某申渡状(伺の通り申渡につき)		切紙・1通	の2-12
出納掛伺書并計政副主事添伺貼紙(端裏書)[御 用金元利御下ヶ之義ニ付伺](荒神町他2町3 名養蚕のため2千519両余下ヶ金の件了承願 につき) 出納掛→ -	5月	横切継紙・1通	の2-13
某用状(逼迫のため利金のみ借継を説得の旨)		切紙・1通	の2-14
某指図書(營繕司砲術所見分所普請金等中借了 解につき)		横切継紙・1通	の2-15
某指図書(寅卯辰年中両京荷物往来道中人馬雇 増賃銭等了解につき)		横切紙・1通	の2-16
某用状[覚](飛脚才領組等荷物往来道中人馬雇 増賃銭計9筆分書上)		横切継紙・1通	の2-17
某用状[覚](才領組等荷物往来道中人馬雇増賃 銭計8筆分書上)		横切継紙・1通	の2-18
某指図書(寺院より御救方への借入金受取方に つき)		横切継紙・1通	の2-19
某申上書(窮民御救いのため寺院より借入金計 政方へ引渡しにつき)	5月22日	横切継紙・1通	の2-20
出納掛指図書(別紙の通り心得の旨) 出納掛→ -	5月27日	切紙・1通	の2-21
計政副主事指図書(春日敬三柏崎出張費内借金 支出につき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-22
計政副主事指図書(春日敬三柏崎出張費内借金 支払につき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-23
計政副主事指図書(西村半六柏崎県出仕準備金 支障のため内借許可につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-24
岡野敬一郎指図書(中借の件了解につき) 岡野 敬一郎→ -		切紙・1通	の2-25
出納掛申上書(端裏書)[飯山町御出入上松吉左 衛門御扶持代御中借之儀申上](御用達金代 金にて受取願につき) 出納掛→ -		横切継紙・1通	の2-26
計政副主事指図書(別紙の件了解につき) 計政		切紙・1通	の2-27

副主事→ -			
出納掛申上書并計政副主事添伺貼紙(端裏書) [力石村塚田一郎商社為替手形拝借等義申 上](蚕種生糸仕込代金拝借願につき) 出納 掛→ -	5月9日	横切継紙・1通	の2-28
計政副主事指図書(別紙の件了解につき) 計政 副主事→ -		切紙・1通	の2-29
出納掛申上書并計政副主事添伺貼紙(端裏書) [金手形摺方入料御中借之儀申上] 出納掛→ -	4月	切紙・1通	の2-30
岸善八指図書(別紙の件伺済につき) 岸善八→ -		切紙・1通	の2-31
岸善八伺書并同人巻上貼紙(端裏書)[金手形等 摺方之者御手充之義伺] 岸善八→ - 下ヶ札 あり	5月	横切継紙・1通	の2-32
鎌原溶水指図書(支出の件了承につき) 鎌原溶 水→計政副主事申	5月27日	切紙・1通	の2-33
出納懸申上書并計政副主事添伺貼紙(端裏書) [福島村仙左衛門手寄才覚金利足御下ヶ之儀 申上] 出納懸→ -	5月	横切継紙・1通	の2-34
鎌原溶水指図書(支出の件了承につき) 鎌原溶 水→計政副主事申	5月晦日	切紙・1通	の2-35
出納掛伺書并計政副主事添伺貼紙(端裏書)[計 政方付弁次郎官札御用達之義御下ヶ金之義 伺](軍用囲金引当にて融通分約定通り返済 願につき) 出納掛→ -	5月29日	横切継紙・1通	の2-36
計政副主事指図書(鬼無里村各組への夫喰拝借 大麦代の件了承につき) 計政副主事→ -		横切紙・1通	の2-37
計政副主事指図書(吉田村へ逃亡出役費20両中 借了承につき) 計政副主事→ -		横切紙・1通	の2-38
出納掛申上書并計政副主事添伺貼紙・巻上付札 (端裏書)[初御買上代御中借之儀申上](大塚 村卯八初50俵買付代金800両中借願につき 並びに了承の旨) 出納掛→ -	5月	横切継紙・1通	の2-39
計政副主事指図書(別紙の件了承につき) 計政 副主事→ -		切紙・1通	の2-40
計政副主事伺書(端裏書)[寺沢大之輔御内借之 儀ニ付伺書](買上米の件で越後出張費10両 内借につき) 計政副主事→ -	5月4日	切紙・1通	の2-41
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛 → -	5月9日	切紙・1通	の2-42
計政副主事指図書(友千代様誕生臨時御用金残 金50両了承につき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-43
計政副主事指図書(別紙伺了承につき) 計政副		切紙・1通	の2-44

主事→-			
計政副主事伺書(端裏書)[摺職請負人等御目録被下之儀ニ付伺](御製造金手形並びに商社手形摺方精勤につき) 計政副主事→-	5月10日	横切継紙・1通	の2-45
計政副主事指図書(申立通り了承につき) 計政副主事→-		切紙・1通	の2-46
計政副主事申上書(端裏書)[申上](督促迷惑のため飯山借金口返済願につき) 計政副主事→-	6月	横切継紙・1通	の2-47
出納掛申上書(端裏書)[御出入千村斧右衛門より御借入金利足中借之儀申上](借継のため利足金返済のため中借願につき) 出納掛→-	6月	横切継紙・1通	の2-48
出納掛申上書(端裏書)[飯山町三人より御借入金之儀ニ付再申上](3人のもの商用支障のため返済願につき) 出納掛→- の2-49の関連文書	6月	横切継紙・1通	の2-49
計政副主事伺書并卷上付札(端裏書)[御買上米為御脚下筋江寺沢大之輔罷越候付御内借之儀申上] 計政副主事→-	6月8日	横切紙・1通	の2-50
計政副主事指図書(矢野唯見借人松原者塩尻出張費中借了承につき) 計政副主事→-		横切紙・1通	の2-51
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→-		切紙・1通	の2-52
計政副主事指図書(用水路水門建設のため広土手段金出金了承につき) 計政副主事→-		横切継紙・1通	の2-53
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→-		切紙・1通	の2-54
計政副主事指図書(東京へ飛脚路銭の件了承につき) 計政副主事→-		切紙・1通	の2-55
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→-		切紙・1通	の2-56
計政副主事指図書(内用金15両了承につき) 計政副主事→-		切紙・1通	の2-57
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→-	10日	切紙・1通	の2-58
計政副主事指図書(郡政方御用金中借了承につき) 計政副主事→-		切紙・1通	の2-59
計政副主事指図書(山浦昇へ刀製造指令のため中借金了承につき) 計政副主事→-		横切紙・1通	の2-60
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→-	6月9日	切紙・1通	の2-61
計政副主事指図書(松原者扶持代・給金中借了承につき) 計政副主事→-		横切紙・1通	の2-62

10 松代庁/財方/出納伺・指示

出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛 → -	6月7日	切紙・1通	の2-63
計政副主事指図書(木挽賃中借了承につき) 計 政副主事→ -		横切紙・1通	の2-64
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛 → -	6月7日	切紙・1通	の2-65
計政副主事指図書(別紙御金出伺の通り了承に つき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-66
某伺書(端裏書)[下筋御買上米御金出之義ニ付 伺](引当として官札500両差入れにて買上入 料支出伺につき)	6月	横切継紙・1通	の2-67
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛 → -	6月8日	切紙・1通	の2-68
計政副主事指図書(捕亡役手寄借入金303両返 済金了承につき) 計政副主事→ -		横切紙・1通	の2-69
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛 → -	6月4日	切紙・1通	の2-70
計政副主事指図書(武田斐三郎へ送金の越後絹 2反買上代8両2分中借了承につき) 計政副主 事→ -		切紙・1通	の2-71
出納掛他一掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛・諸事掛→ -	5月9日	切紙・1通	の2-72
計政副主事指図書(瀬脇村他8村への夫喰拝借 大麦代の件了承につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-73
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛 → -	5月14日	切紙・1通	の2-74
計政副主事指図書(蓮菜綿買上代中借了承につ き) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-75
出納掛他一掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛・諸事掛→ -		切紙・1通	の2-76
計政副主事指図書(寄合兵隊の内ラッパ吹修行 手当等の件了承につき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-77
出納掛他一掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛・諸事掛→ -	5月4日	切紙・1通	の2-78
計政副主事指図書(新町村への夫喰拝借大麦代 の件了承につき) 計政副主事→ -		横切紙・1通	の2-79
計政副主事指図書(花尾村への極難の上褒美と して大麦代下賜の件了承につき) 計政副主事 → -		横切紙・1通	の2-80
計政副主事指図書(別紙の趣伝達依頼につき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-81
計政副主事伺書(端裏書)[小頭已下御切米代金 御渡之義付伺](まず小頭へ並びに製造懸り)	4月	横切紙・1通	の2-82

へも中借願につき) 計政副主事→ -			
計政副主事申上書并計政副主事添伺貼紙・卷上付札(端裏書)[商社手形引換金札御借入等之儀ニ付申上](官札残少のため田中村亀治へ官札借入の代わりに商社手形を無利足にて貸与願並びに了承の旨) 計政副主事→ -	□月	横切紙・1通	の2-83
司蔵伺書并計政副主事貼添・卷上付札(端裏書)[蔵庶務中島啓作松本御用ニ付御中借金之儀申上](並びに了承の旨) 司蔵→ -	(明治3年)6月	切紙・1通	の2-84
蔵庶務中島啓作願書[口上覚](全国錢幣製造跡清勘定にて松本出張のため中借願につき) 蔵庶務中島啓作→ -	(明治3年)5月2日	切紙・1通	の2-85
計政副主事指図書(別紙の件了承につき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-86
司蔵伺書(端裏書)[請取物之儀申上](小盤紙等入料支給願につき) 司蔵→ -	5月	横切紙・1通	の2-87
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→ -		切紙・1通	の2-88
計政副主事指図書(台所入料中借了承につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-89
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→ -	4月18日	切紙・1通	の2-90
計政副主事指図書(山里初代等返済金已年利分取納の内より返済の件了承につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-91
出納掛他一掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛・諸事掛→ -	5月23日	切紙・1通	の2-92
計政副主事指図書(戸隠神領上野村等窮民への夫喰貸与のため中借了承につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-93
計政副主事指図書(別紙の件了承につき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-94
出納掛并岸善八添伺貼紙(端裏書)[商社為替手形御中借之儀ニ付申上](御出入牧野へ金札1万両借入の代り商社為替手形1万両無利子貸与願につき) 出納掛→ -	5月晦日	横切紙・1通	の2-95
出納懸申上書并計政副主事添伺貼紙・卷上付札(端裏書)[柏原宿若月善吉御借入金御返済之儀申上](元利とも返済の件了承願につき並びに了承の旨) 出納懸→ -	5月	横切紙・1通	の2-96
計政副主事指図書(別紙の件了承につき) 計政副主事→ -		切紙・1通	の2-97
出納懸申上書并計政副主事添伺貼紙(端裏書)[御出入御扶持代御手形金札御引換之儀ニ付	5月	横切紙・1通	の2-98

1 1 松代庁／財方／用達金送金その他

申上] (須坂町出入5名へ金札にて扶持代支給の旨司金方へ通達願につき) 出納懸→ -			
計政副主事指図書(西村半六柏原県へ出仕のための中借了承につき) 計政副主事→ -		横切紙・1通	の2-99
計政副主事指図書(司税方借入金の内半金返済の件了承につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-100
計政副主事指図書(塩買上代金中借了承につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-101
出納掛他一掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛・諸事掛→ -		横切継紙・1通	の2-102
計政副主事指図書(大岡宮平組難渋人別への夫喰大麦代金拝借了承につき) 計政副主事→ -		横切継紙・1通	の2-103
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→ -		切紙・1通	の2-104
計政副主事指図書(辰年中買物役支払残金拝借了承につき) 計政副主事→ -		横切紙・1通	の2-105
出納掛指図書(別紙の通り心得につき) 出納掛→ -		切紙・1通	の2-106
計政副主事指図書(松本藩より出張人来訪の際郡役記録公聴の節の入料など別高の旨了承につき) 計政副主事→ -		横切紙・1通	の2-107

1 1 松代庁／財方／用達金送金その他 計政局

(大岡村所団右衛門御用達金一件関係書類綴)		19点	の20
計政副主事申上書(端裏書)[大岡村団右衛門申立之義ニ付申上](式分金銀台借入の件考慮願などにつき) 計政副主事→ -	12月8日	横切継紙・1通	の20-1
計政副主事申上書(端裏書)[申上](団右衛門贖金回収の銀台借入の件考慮願につき) 計政副主事→ - 下ケ札あり	12月8日	横切継紙・1通	の20-2
某借入金差引勘定書并下ケ札伺書(団右衛門借用式分金銀台につき) 計政副主事→ -	12月8日	横切紙・1通	の20-3
某申上書(端裏書)[式分金ニ添申上](団右衛門提出金子武田殿と改・借入等につき)		横切紙・1通	の20-4
某申上書(御用立金1万3千程につき)		切紙・1通	の20-5
計監申上書(端裏書)[大岡団右衛門御用金之義御尋申上](団右衛門式分金御用達に関する伺の内純金引替につき) 計監→ -	12月	横切紙・1通	の20-6
計政副主事申上書(端裏書)[宮原組所団右衛門	12月13日	切紙・1通	の20-7

手寄御用達金之義ニ付申上](年内余日なきため至急指図願につき) 計政副主事→-			
出納懸内々申上書(端裏書)[御内々申上](团右衛門身上につき) 出納懸→-	12月	横切紙・1通	の20-8
[上](包紙)		包紙・1点	の20-9
大岡宮本組郡百姓所团右衛門申上書[覚](松本藩支配所池田組大岡村の内掛金支出人別書上につき) 大岡宮本組郡百姓所团右衛門→上下ケ札あり	12月	横切紙・1通	の20-10
議事申上書(端裏書)[大岡村团右衛門申立之義ニ付申上](申立の件見合せ願につき) 議事→- 虫損あり	12月	横切継紙・1通	の20-11
監察申上書(端裏書)[大岡村团右衛門御用達金之義御尋申上](議事弁論は妥当につき) 監察→- 虫損あり	12月	横切紙・1通	の20-12
庶務方申上書(端裏書)[宮平組所团右衛門相尋候義ニ付申上](大岡村团右衛門御用達金の件他 下ケ札あり	12月	横切継紙・1通	の20-13
支配所との関係などの旨返答につき) 庶務方→-			
計政副主事申上書(端裏書)[申上](高別割拝借金返納分等繰合せ不調のため团右衛門周旋用立金1万両借入願等につき) 計政副主事→-	正月5日	横切継紙・1通	の20-14
鎌原溶水用状(团右衛門金子一件の関係書類の件問合せ願につき) (鎌原)溶水→(大熊)薫様	3月10日	横切継紙・1通	の20-15
草間一路他一名申上書(端裏書)[大岡村所团右衛門式分金御用達壹条御尋ニ付申上](御用達金の手回りよきため御用達の件認可願につき) 草間一路・北沢冠岳→-	3月12日	横切継紙・1通	の20-16
酒井市治用状(大岡村所团右衛門式分金一件訴訟願につき) (酒井)市治→(坂本)齊助様	3月28日	横切紙・1通	の20-17
草間一路伺并北沢冠岳下ケ札答書(团右衛門一件致し方なきため指図願につき) (草間)一路→(北沢)冠岳様	3月27日	横切継紙・1通	の20-18
北沢冠岳用状(式分金一件の噂にて团右衛門迷惑等様子報知につき) (北沢)冠岳→(草間)一路様	3月27日	横切継紙・1通	の20-19
(佐藤美与喜書状綴)		5点	の22
竹内新七他一名書状(大坂生糸一件猶予願許可等につき) (竹内)新七・(佐藤)美与喜→(岡野)敬一郎様・(富永)新平様 端裏書「十九日返翰朔日八日相達」	4月朔日	横切継紙・1通	の22-1

12 松代庁／財方／財政運用策献言など

佐藤美与喜書状(長谷川権大夫へ送金等につき) (佐藤)美与喜→(富永)新平様	6月6日	横切継紙・1通	の22-2
佐藤美与喜書状(拝借金出金の件等につき) (佐藤)美与喜→(富永)新平様 端裏書「佐藤六月廿三日付」	6月23日	横切継紙・1通	の22-3
佐藤美与喜書状(藤田新太郎子藩用にて西京中の内借金15両差引願等につき) (佐藤)美与喜→(富永)新平様	6月25日	横切継紙・1通	の22-4
佐藤美与喜書状(紙幣引替の件等につき) (佐藤)美与喜→(富永)新平様	7月17日	横切継紙・1通	の22-5
佐藤美与喜書状(旧藩債調遅延の件猶予願につき) (佐藤)美与喜→(富永)新平様	11月20日夜認	横切継紙・1通	の23
佐藤美与喜書状(3千両余送金の件約束等につき) (佐藤)美与喜→(富永)新平様 端裏書「十三日付」	11月12日夜中認	横切継紙・1通	の24
某書状(蘭五へ出金一件につき) 端裏書「九月十四日付十七日相達」	9月14日	横切紙・1通	の25
渡辺憲蔵他一名書状(改正藩禄高調書の残部につき) (渡辺)憲蔵・(佐藤)美与喜→(富永)新平様	9月14日	横切継紙・1通	の26
佐藤美与喜書状(3千両余送金の件約束等につき) (佐藤)美与喜→(富永)新平様 端裏書「十三日付」	11月11日夜中認	横切継紙・1通	の27
(下ヶ金受取証文綴 明治3年12月～4年6月)		3点	の11
中嶋渡浪金子受取証文[覚](権大参事下ヶ金より上納分1千両受取につき) 中嶋渡浪→富永新平殿 端裏書「未六月七日権大参事より御下金預ヶ上納」	明治4年未6月	縦紙・1通	の11-1
中嶋渡浪金子受取証文[覚](権大参事下ヶ金より上納分500両受取につき) 中嶋渡浪→富永新平殿 端裏書「未五月廿四日権大参事より御下金ニ而預ヶ上納」	明治4年未5月24日	縦紙・1通	の11-2
池田富之進金子受取証文[覚](野池勇太郎手寄才覚金より上納分180両受取につき) 池田富之進→岡野敬一郎殿・柘植彦六殿・竹村金吾様 端裏書「未五月廿三日野池勇太郎才覚金より預御下金ニ而預ヶ上納」	明治3年午12月23日	縦紙・1通	の11-3

12 松代庁／財方／財政運用策献言など

計政局

東条口議員意見書(官札手形・才覚金の件等につき) 東条口議員→	(明治4年辛未正月30日)	横切紙・1通	の14
(長谷川権大史よりの見込取調に対する議員よりの意見書綴 明治4年正月～3月)		20点	の15
東条村議員意見書(端裏書)[長谷川権大史殿ヨ	(明治4年)辛未正月晦日	横切継紙・1通	の15-1

り六ヶ条見込取調御達之趣愚意申上候](官札手形・才覚金の件等につき) 東条村議員→ -			
小川友衛他八名意見書(端裏書)[件々愚安](長谷川権大史より6ヶ条見込取調達へ官札手形・才覚金の件等申上につき) 小川友衛・河原理・小野四郎兵衛他6名→-	(明治4年)未正月	横切継紙・1通	の15-2
町田保之進他七名意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達へ官札手形・才覚金の件等申上につき) 町田保之助・高田力馬・小山藤左衛門他5名→- 端裏書「田街九ノ組」	(明治4年)正月	横切継紙・1通	の15-3
矢島清人他七名意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達へ官札手形・才覚金の件等申上につき) 矢島清人・坂野業次郎・島津隼見他5名→ -	(明治4年)辛未正月	横切継紙・1通	の15-4
深尾勇昌他七名意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達へ官札手形・才覚金の件等申上につき) 深尾勇昌・田中増治・山浦長十郎他5名→ -	(明治4年)正月	横切継紙・1通	の15-5
竹内権平他七名意見書(端裏書)[見込書](長谷川権大史より6ヶ条見込取調達へ官札手形・才覚金の件等申上につき) (下田町十之組)竹内権平→-	(明治4年)未正月	横切継紙・1通	の15-6
弥三郎意見書(長谷川権大史より取調達2ヶ条目に対し申上につき) 弥三郎→-	(明治4年)2月2日	横切継紙・1通	の15-7
九野右衛門意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形申上につき) 九野右衛門→議員御中	(明治4年)	横切紙・1通	の15-8
大右衛門他一名意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形・才覚金の件等申上につき) 大右衛門・鋸太郎→- 端裏書「牧野大右衛門」	(明治4年)2月	横切継紙・1通	の15-9
竹内友馬他六名意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 竹内友馬・関田慶左衛門・平川芳三郎他4名→- 端裏書「田町一之組」	(明治4年)正月	横切継紙・1通	の15-10
三野鋸太郎意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 三野鋸太郎→- 端裏書「三村鋸太郎」	(明治4年)辛未正月晦日	横切継紙・1通	の15-11
殿町議員意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 殿町議員→-	(明治4年)辛未正月26日	横切継紙・1通	の15-12
荒町意見書(端裏書)[愚考申立](長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 荒町→-	(明治4年)辛未正月	横切継紙・1通	の15-13

12 松代庁／財方／財政運用策献言など

齊田千三郎意見書(端裏書)[長谷川権大史殿より達候儀ニ付愚意](要路役切替を建白の旨返答につき) 齊田千三郎→ -	(明治4年)辛未正月	横切紙・1通	の15-14
菅将一郎意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 菅将一郎→ -	(明治4年)3月	横切継紙・1通	の15-15
杵渕直喜意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 杵渕直喜→ - 端裏書「杵渕直喜」	(明治4年)辛未3月	横切継紙・1通	の15-16
菅左衛士介意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 菅左衛士介→ - 端裏書「菅左衛士介」	(明治4年)辛未3月	横切継紙・1通	の15-17
島津左織意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 島津左織→ - 端裏書「島津左織」	(明治4年)辛未2月	横切継紙・1通	の15-18
山本昇意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 山本昇→ - 端裏書「山本昇」	(明治4年)辛未3月	横切継紙・1通	の15-19
西村長雄他八名意見書(長谷川権大史より6ヶ条見込取調達に対し官札手形の件等申上につき) 西村長雄・坂本寛平・寺内多宮他6名→ - 端裏書「四ノ組」、下ヶ札付	(明治4年)辛未正月	横切継紙・1通	の15-20
伊勢町岸田作助願書[乍恐以書付奉願候](竹内友馬屋敷上地地拝借につき) 伊勢町岸田作助→松代御役所	明治4年辛未12月	縦紙・1通	の16
興津権右衛門他八名意見書(長谷川深見より6ヶ条見込取調達へ官札手形の件等申上につき) 興津権右衛門・高田貫之輔・矢野唯美他6名→ - 裏書「田町三ノ組」	(明治4年)正月9日	横長半・1通	の17
矢野唯美他八名意見書(長谷川深見より6ヶ条見込取調達へ官札手形の件等申上につき) 矢野唯美・高田貫之輔・河埜俊太郎他6名→ - 裏書「田町三ノ組」	(明治4年)辛未正月	横長半・1通	の18
紺屋町飯島新兵衛願書并民事掛下ヶ札伺書・矢野唯見他一名朱印(恩田新六等揚地拝借願につき) 紺屋町飯島新兵衛→松代県御役所 下ヶ札朱印は少参事民事懸矢野唯見・大参事赤沢蘭溪	明治4年未10月	縦紙・1通	の12
伊勢町中村理兵衛願書并民事掛下ヶ札伺書・矢野唯見他朱印(原五十馬揚地一部拝借願につき) 伊勢町中村理兵衛→松代県御役所 下ヶ札朱印は少参事民事懸矢野唯見・大参事赤沢蘭溪	明治4年未10月	縦紙・1通	の13

13 松代庁／財方／用度役所東京買物・諸品調達

計政局

(用度方用状綴 明治2年～3年) の64-1の包紙に 64-2の綴入		36点	の64
[東京表より到来御用状入](包紙) 用度方→ 原田亀尾用状[覚](納戸御用紙至急送付願等につ つき) (原田)亀尾→御在番御両方様(宮下三郎治 様・宮入半之丞様)	明治2年巳12月より (明治2年)6月22日	包紙・1点 横切紙・1通	の64-1 の64-2-1
(封筒) 近藤貫一郎→宮下三郎治様・宮入半之丞様 の64-2-3の封筒		封筒・1点	の64-2-2
近藤貫一郎用状(昨年中の大事件・廃藩・藩員希 少等につつき) (近藤)貫一郎→(宮下)三郎治様・ (宮入)半之丞様	(明治2年)2月朔日	横切紙・1通	の64-2-3
原田亀尾用状[覚](明治2年～明治3年の用度関 係費残金勘定並びに逼迫のため送金願につ つき) 原田亀尾→近藤貫一郎	(明治3年)5月	横長半・1冊	の64-2-4
[御用](包紙) 原田亀尾・近藤貫一郎→宮下三郎治 様・宮入半之丞様	5月19日到来	包紙・1点	の64-2-5
原田亀尾他一名用状(箱入盃・本送り送付等につ つき) (原田)亀尾・(近藤)貫一郎→(宮下)三郎治 様・(宮入)半之丞様 の64-2-6の封筒	5月11日	横切紙・1通	の64-2-6
近藤貫一郎用状(知事様塗笠出来等につつき) (近藤)貫一郎→(宮下)三郎治様・(宮入)半之丞様	(明治2年)閏10月12日	横切紙・1通	の64-2-7
近藤貫一郎他一名用状[覚](下座見羽織送付遅 延等につつき) (近藤)貫一郎・(原田)勝弥→御同役 中様	12月5日	横切紙・1通	の64-2-8
[御用](包紙) 小野善四郎・近藤貫一郎→宮下三郎 治様・宮入半之丞様 の64-2-10の封筒		包紙・1点	の64-2-9
近藤貫一郎用状[記](知事様紋付盃箱入1つ出 来・送付等につつき) (近藤)貫一郎→(宮下)三郎 治様・(宮入)半之丞様	(明治2年)閏10月4日	横切紙・1通	の64-2-10
某用状(荷物支障のため会所にて詰合の分除け につつき)		切紙・1通	の64-2-11
東京兩人用状[覚](サツク1つ柘植より注文の ため送付等につつき) 東京兩人(近藤貫一郎・原田 亀尾)→御両所様(宮下三郎治様・宮入半之丞様)	6月23日	横切紙・1通	の64-2-12
[御用](包紙) 近藤貫一郎・原田亀尾→(宮下)三郎 治殿・(宮入)半之丞殿	6月12日到来	包紙・1点	の64-2-13
原田亀尾他一名用状(貸出中の駕籠返却有無確 認願等につつき) (原田)亀尾・(近藤)貫一郎→(宮 下)三郎治様・(宮入)半之丞様	6月4日	横切紙・1通	の64-2-14